

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 山都酒造株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		社内において、学歴・年齢・性別・障害・国籍・出自などによる差別やハラスメント等の人権侵害が無いよう日頃より徹底している。日々、新聞・ニュースからの情報等も把握し、そのようなことの無いよう注意喚起を行っている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		工場内は整理・整頓をキッチンと行い、酒類の品質に問題が発生しないように、またケガや事故が起こらないように、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		全社員には、性別・年齢・雇用形態に関わらず同一労働・同一賃金が実施できるように体制を整えている。今後、社員を増員する場合においても公正な待遇を実施していく。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		計画を立てて、出来る限り早く仕事の生産性を上げて仕事を終えて残業を減らし、早く帰宅することになっている。仕事と家庭を両立させて自分の時間もしっかりと確保して豊かな人生になるよう推奨している。			3		5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		様々な団体や市町村役場で開催されている各種セミナーには積極的に参加し、能力開発や教育訓練を行っている。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		社員が健康でいきいきと仕事に励むように、毎年定期的に健康診断を受診し、健康管理を徹底している。体調が優れない時には、無理をせず休息するよう指導している。			3						8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		地元の高齢者の雇用を積極的に行っており、今年度は2名の社員が入社している。経験豊富な働く高齢者の存在は、自然豊かな山都町には必要不可欠である。弊社は、外国人、障害者、高齢者等の違いによる差別や待遇の差はなく、多様な人材が活躍できるよう努めて事業に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●					3						8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●											8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●					3	4					8	9			12						

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 山都酒造株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		事業活動における廃棄物である、生ごみ、紙ごみ、プラゴミ、段ボール、金属類は、全て分別を行い、廃棄物の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		酒造時における電力やA重油の使用量に関して、毎月ごとの使用量を請求書をもとに把握して、使用量削減のためにこまめに電気を消している。							7.3							13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】今年度中に簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を把握する。今後、設備投資を行う際には、排出量の少ない設備を導入し、地球温暖化対策に取り組むことになっている。			2.4				7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境に配慮して、ガラス瓶や紙パックなど、リサイクル可能で環境にやさしいものを使用している。弊社は自然豊かな山都町にあり、環境に対して特に配慮して事業活動を行っている。						6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		焼酎・ウイスキーの容器については、資源を有効活用するために、空き瓶と紙パックを使用し、リユース出来るように効率的な資源利用に努めている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		ここ山都町は、水資源の豊かな町として有名である。弊社としては、貴重な水資源に悪影響を及ぼさないために、焼酎廃液は専門業者に販売し、肥料として再利用している。水資源の保全に取り組んでいる。			2.4			8.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		印刷ミスした事務用紙は、裏紙として活用し、紙資源の活用を実行している。今後、リサイクル品の購入を検討している。また、今後は出来る限り環境に配慮した製品を購入していく。										9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		2020年より、地元山都町のお米を使ったシングルライスウイスキーの製造を行っている。珍しい商品としての価値を創っていると同時に、食用に適さない「くず米」を原料に使用しており、資源の有効活用が出来ている。	1	2					6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●															11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			弊社は、ガラス瓶や紙パッケージを使用している。社会的課題となっているペットボトルは、今後も使用する予定はない。												12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●													9.4		11.2			13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

